

産 経 新 聞

W杯 市民の笑顔で歓迎 中央区ポスター170点展示

サッカー・ワールドカップ(W杯)を歓迎する市民の気持ちを伝えるようと、市民がモデルとなった笑顔のポスターを展示する「Merry in KOBE 2002」が、神戸市中央区のデュオドームで開かれている。四月七日まで。

展示されているのは、神戸在住の外国人や、女性警察官、地元サッカーチームの子もたちなどがモデルとなった百七十点のポスター。縦約一メートル、横約七十センチの大きなポスターに映し出された、モデルたちのとびきりの笑顔が、W杯を歓迎する気持ちや震災時の支援に対する感謝の気持ちを伝えている。また、ポスターには「神戸へようこそ」「がんばれ日本」など手書きのメッセージも添えられている。

会場にはモデルとなった市民もかけつけ、自分のポスターを見つけると大喜びだった

市兵庫区の市立浜山小六年の南明子さん(三)は「大きなポスターに自分が出てるのは少しはすかしい」と話していた。ポスターは五月下旬からW杯期間中、JR神戸駅や三宮周辺の駅などで展示される。

